

平成 26 年度長野県ふるさとの森林づくり賞 受賞者の皆さまの功績

【ふるさとの森林づくり大賞】

〈敬称略〉

受賞者名	愛知中部水道企業団・木曾広域連合	住所	愛知県東郷町 木曾郡木曾町
＜功績事項＞			
<p>木曾川の上下流域住民が一体となり水源地域の森林を整備し、健全な水循環社会の構築に向けた取組を行うため、愛知中部水道企業団と木曾広域連合の間で、平成 15 年に木曾川「水源の森」森林整備協定を締結しました。この結果、下流域の「水道水源環境保全基金」や上流域の「木曾森林保全基金」を活用して、平成 25 年度までの 9 年間に、7,315ha の民有林が整備され、順調に「水源の森」づくりが進んでいます。</p> <p>また、平成 19 年からは「水源の森応援隊」による森林整備活動が開始され、毎年、多くの下流域の住民が参加し、木曾地域の住民とともに下刈りや枝打ち作業などを行っています。さらに木曾地域からも下流域のイベントに積極的に参加し、特産品の販売や観光 PR を行うなど木曾地域の振興にも貢献されており、これら長年の取組は、全国の上下流連携の模範となっています。</p>			

【森林づくり推進の部】

賞 名	長野県知事賞		
受賞者名	しおくら ちよじ 塩倉 千代治	住所	下伊那郡松川町
＜功績事項＞			
<p>長年にわたり特用林産物の生産技術を研鑽し、地域の環境に適した方法により高品質なシイタケの生産やマツタケを発生させる環境整備を推進されたほか、周辺地域に先駆けてシイタケ乾燥機を導入し、近隣の生産者と協力して乾しいたけを生産し、品評会でも上位に入賞する高い技術を有するシイタケ生産者です。</p> <p>また、地域の指導者として生産者の組織化、技術向上に努められるとともに、平成 25 年度まで 53 年間の長きにわたり、南信州特用林産振興会松川支部長を務め、特用林産物の生産振興に大きく寄与しています。</p>			

賞 名	長野県知事賞		
受賞者名	かさほら たけお 笠原 武夫	住所	長野市
＜功績事項＞			
<p>狩猟者講習会の講師や射撃指導員として、後進の指導や新規狩猟者の確保に取り組まれるとともに、長野地方猟友会の会長として「事故・違反ゼロ」を合言葉に会員を指導し、会員との意思疎通を図り円滑な会の運営に努められてきました。</p> <p>また、有害鳥獣の捕獲対策では、猟友会として積極的に協力するとともに、地域からの相談にも丁寧に対応され、捕獲実績の向上に貢献されるなど、地域の野生鳥獣保護管理に大きく寄与しています。</p>			

賞 名	長野県緑の基金理事長賞		
受賞者名	溝口里山創り隊	住所	伊那市
<功績事項>			
<p>当隊は、地域の里山を永く後世に継承し、健全に維持発展させる活動を行うことを目的に、平成 22 年度に地域住民により組織され、溝口地区内の荒廃した森林の除間伐を行うとともに、搬出された間伐材を薪などに利用するなど、健全な里山の造成に努められています。</p> <p>また、地域共通の財産である里山を次世代の子供達に引き継いでいくため、森林教室を開催し、大人から子供まで地域住民の参加による森林づくりを行うなど、地域の活性化にも貢献されています。</p>			

賞 名	長野県緑の基金理事長賞		
受賞者名	大黒町自治会	住所	大町市
<功績事項>			
<p>「地域の森林整備は地域住民で実施しよう」という自治会有志により、共有林の森林整備を毎月 1 回程度行っており、間伐したナラ材等を焼いた木炭の売上げ代金を、毎年 10 月開催の「里山がったまつり」の費用に充当するなど活発に活動しています。共有林で毎年実施しているこのお祭りには、市内外から 150 人をを超える多くの親子が参加しており、子供達にとって普段体験することのできない里山での遊びを通じ、森林を整備することの大切さなどを学ぶ貴重な機会を提供するとともに、地域の活性化にも貢献しています。</p>			

賞 名	長野県緑の基金理事長賞		
受賞者名	チーム 98	住所	長野市
<功績事項>			
<p>平成 7 年度に木曾郡上松町で開催された第 46 回県植樹祭に参加して以来、平成 26 年度の諏訪郡富士見町で開催された第 65 回の県植樹祭まで 20 年間、毎年欠かさず参加され、延べ 800 人をを超える会員が植樹を行うなど市民レベルでの森林づくり活動の推進に貢献されています。</p> <p>また、善光寺御開帳にあわせ、間伐材を利用した絆のベンチや木製プランターの設置、灯明祭りでは木ろうそくの作成、設置など、間伐材利用のボランティア活動も行われており、地域振興にも寄与されています。</p>			

賞 名	長野県林業普及協会会長賞		
受賞者名	菱平農事実行組合	住所	小諸市
<功績事項>			
<p>毎年、地域の共同奉仕作業である「おてんま作業」により森林整備を行っており、平成 24 年度の佐久地区森林祭には、植樹会場を提供するとともに、組合員 40 名も参加して植樹作業を実施し、その後も獣害防除柵を設置するなど育林作業を継続されています。</p> <p>また、持続可能な森林づくりを進めるため、平成 25 年度には森林経営計画を作成するなど地域の模範となる森林づくりを実践されています。</p>			

賞 名	長野県林業普及協会会長賞		
受賞者名	諏訪形区を災害から守る委員会	住所	伊那市
<功績事項>			
<p>当会は、平成 18 年の豪雨災害による被災を契機に、生育が良く倒れにくい森林を育てるため、保育ブロックで広葉樹を育苗し、災害で荒廃した里山への植栽のほか、不要木の伐採、倒木の除去や巡視路の整備等、住民の手による災害に強い里山づくりに積極的に取り組まれています。</p> <p>これらの活動状況をフェイスブック等により広く発信し、地域住民の災害に強い森林づくりへの意識の向上や地域の活性化に寄与しています。</p>			

賞 名	長野県山林種苗協同組合理事長賞		
受賞者名	かみじょう あつみ 上 條 篤実	住所	東筑摩郡山形村
<功績事項>			
<p>ヒノキ、カラマツの針葉樹を主体に広葉樹も多品目を生産し 24 年間の長きにわたり山行の優良苗木の生産に努められてこられました。また、地域に適した樹種の選定や苗木生産技術の開発に参画され、広葉樹の苗木を中心とする山形地域の産地化形成に貢献されてきました。最近では、苗の活着が良く植栽効率も良いマルチキャビティコンテナを活用したヒノキ、カラマツのコンテナ苗木の出荷に取り組んでおられ、積極的な経営姿勢は、他の苗木生産者の模範となるものです。</p>			

賞名	長野県猟友会長賞		
受賞者名	みやお げんじ 宮尾 源治	住所	東御市
<功績事項>			
<p>平成 14 年度から現在まで継続して鳥獣保護員として務められ、鳥獣保護区等の管理や野生鳥獣に係る各種調査のほか、春から秋にかけての有害鳥獣駆除、個体数調整の実施に係る捕獲従事者及び狩猟期間中における狩猟者への指導等に取り組み、適正かつ安全な捕獲事業等、正確な調査の実施に貢献されています。</p> <p>また、ニホンジカを研究している地元高校生に試料として頭骨を提供するなど、野生鳥獣保護管理を通じた青少年の育成にも寄与されています。</p>			

賞名	長野県猟友会長賞		
受賞者名	いづみやま しげゆき 泉山 茂之	住所	上伊那郡南箕輪村
<功績事項>			
<p>(株)野生動物保護管理事務所在職時から、環境省・都道府県・市町村からの委託による野生鳥獣保護管理業務に従事され、ニホンザルやツキノワグマの保護管理に先駆的な業績を残されました。</p> <p>また、退社後は、その知識と経験を活かし、信州大学農学部附属アルプス圏フィールド科学教育研究センター教授として学生を指導するとともに、農林水産省農作物野生鳥獣被害対策アドバイザーや長野県より委託されたクマ対策員等として、行政職員や地域住民等へ被害対策を指導するなど、野生鳥獣保護管理分野の第一線で活躍されています。</p>			

【森林環境教育推進の部】

賞 名	長野県知事賞		
受賞者名	木曾町立三岳中学校	住所	木曾郡木曾町
<功績事項>			
<p>学校林において、地域住民とともに 37 年間の長きにわたり森林整備を行い、植栽から下刈り、枝打ち、除伐、間伐など、一連の森林づくりの学習活動に取り組みられています。</p> <p>昭和 61 年度には学校創立 40 周年を記念し、みどりの少年団が結成され、学校林の管理作業を通じて郷土を愛する心を養ってこられました。その結果、卒業生が地域の林業関係者として活躍しており、本校の教育は地域で活躍する林業の担い手育成にも貢献しています。</p> <p>平成 28 年 4 月からは福島中学校に統合される予定ですが、「緑を守り育てる」教育活動は引き継がれていくものと期待されます。</p>			

賞 名	長野県教育委員会賞		
受賞者名	飯山市立秋津小学校	住所	飯山市
<功績事項>			
<p>みどりの少年団を昭和 62 年度に結成して、1 年生から 6 年生までの児童全員が団員として参加し、シイタケの駒打ちや栽培、校舎周辺の緑化活動など積極的な活動を行っています。</p> <p>また、地域の緩衝帯整備事業で出た木材の有効利用を図るため、薪割からたてこみ、窯出しまで一貫して炭焼きを行い、自分たちで販売し図書館に「炭焼き文庫」を整備しています。</p> <p>さらに野鳥巣箱づくりなど、学校・行政・地元地区と連携したサポート体制のもと継続した森林環境教育が行われており、他校の模範となるものです。</p>			

賞 名	長野県緑の基金理事長賞		
受賞者名	茅野市立北部中学校	住所	茅野市
<功績事項>			
<p>平成 23 年度にみどりの少年団が結成され、間伐やきのこの駒うちなどの体験を通して森林を学ぶカリキュラムを取り入れるほか、縄文時代の文化を学ぶ取組や登山を行うなど積極的に里山を活用した森林環境教育を行っています。</p> <p>また、広い校地では、生徒たちにより美しく植樹等緑化整備がなされ、地域の憩いの場や保育園児の遠足の場所としても愛され活用されており、地域のみどりの少年団活動の模範となっています。</p>			

賞名	長野県緑の基金理事長賞		
受賞者名	みずの 水野 千代	住所	長野市
<功績事項>			
<p>長野県山岳総合センター運営委員や志賀高原自然観察会の講師など、環境保全に関わる様々な役員や講師などを長年にわたり務められています。</p> <p>また、当氏の活動は国内だけに留まることなく「万里の長城森の再生プロジェクト」の植樹等にも3回にわたり参加され、中国においても活躍されています。</p> <p>さらに、長年研究をしているカルガモの調査経験を活かし、行政機関の依頼で傷病野鳥の救護をするほか、多くの人に森林・林業の役割等を伝え、長野地域における森林環境の保全等へ貢献されています。</p>			

【信州の木利用推進の部】

賞名	長野県知事賞		
受賞者名	J A長野厚生連 佐久総合病院	住所	佐久市
<功績事項>			
<p>平成 26 年 3 月に移転した病院の敷地内においては、市民参加によるドングリ拾いから始めた植樹を進めるとともに、地元カラマツを率先利用した「院内保育所」を建設されました。また、地域木質資源活用型のチップボイラの導入を進めています。</p> <p>このように、本病院がはじめた、市民を交えた森林づくり・地域材を活用した院内の木質化や木質バイオマスエネルギー利用の取組は、他の病院関係者に大きな影響を与えると同時に、地域の木材利用の促進に寄与することが期待されています。</p>			

賞名	長野県知事賞		
受賞者名	しなの鉄道株式会社	住所	上田市
<功績事項>			
<p>鉄道車両に木材を使用することは、防火、耐振動、耐摩耗など保安基準上、多くの制約を受けますが、設計者等と協力する中で技術及び安全性の課題をクリアし、平成 26 年度に、鉄道車両「ろくもん」の内装木質化を実践されました。その車両は、列車のデザイン設計の第一人者である水戸岡鋭治氏による設計で、カラマツ号、スギ号、ヒノキ号の 3 両編成で県産材の良さを PR できる仕様となっており、新たな分野への県産材利用に先進的に取り組まれました。</p> <p>今後は、木材利用方針の策定や、更なる駅舎等での木材利用が期待されています。</p>			

賞名	長野県木材協同組合連合会理事長賞		
受賞者名	おおくら <small>みのる</small> 大蔵 実	住所	飯田市
<功績事項>			
<p>「伊那谷の森で家をつくる会」の中心的な役割を担い飯伊地域の木材を住宅に活用する活動を通じて、「根羽スギ」や「遠山スギ」などのブランド化を図るとともに、「南信州の木」として県内外で利用する道筋を開きました。また、住宅見学会「木の集い」では、家づくりの専門家として地域材の利点や有効利用について分かり易く説明し、地域材の普及に努められました。</p> <p>氏の活動は、地域の木で家を作る人たちのネットワークづくりを促進し、住宅分野への木材利用に大きく貢献されています。</p>			

賞名	長野県木材協同組合連合会理事長賞		
受賞者名	王滝木材加工企業組合	住所	木曽郡王滝村
<功績事項>			
<p>本組合は、王滝村で唯一の加工施設として木曽五木の木工製品など木曽谷の森林から産出された木材を使った製品開発に熱心に取り組まれ、地域の森林資源の有効活用に貢献されています。</p> <p>また、平成 17 年に愛知県で開催した「愛知万博」において、県産材で作成した 2 人掛けのベンチを設置し、多くの来場者へ県産材の PR を行いました。近年、新たにレーザー彫刻機を導入し、県産材を使用した木製名札や看板など付加価値の高い製品も開発し、県産材の用途拡大に寄与されています。</p>			

【長野県森林づくり県民税活用の部】

賞名	長野県知事賞		
受賞者名	諏訪しらかば会	住所	諏訪郡原村
<功績事項>			
<p>当会は、平成 8 年に森林・林業への理解を深めるとともに、森林整備に協力することを目的に約 30 名の諏訪地域の女性により結成され、里山の有効活用に着眼した、山菜やきのこの栽培方法等の研修や、植樹・育林活動を約 20 年の長きにわたり継続されています。</p> <p>また、長野県森林づくり県民税活用事業である「森林（もり）の里親促進事業」についても、J X 日鉱日石エネルギー(株)と原村の 10 年間にわたる交流活動の支援に努めるなど、地域の活性化に大きく寄与されています。</p>			

賞名	長野県森林組合連合会長賞		
受賞者名	株式会社 LIXIL	住所	東京都千代田区
<功績事項>			
<p>当社は、平成 21 年に阿智村・森林の里親委員会と森林（もり）の里親契約を結び、毎年、森林づくりの支援を行っているほか、社員やその家族も参加し、森林整備、作業道維持、植林、炭焼き、製材、子供の木工など様々な交流を通じた里山づくりを行っています。</p> <p>また、全国各地で積極的な環境保全活動も展開されており、今後とも継続した地域との交流による里山づくりが期待されています。</p>			

賞名	長野県森林組合連合会長賞		
受賞者名	大日向桜・里地を守る会	住所	須坂市
<功績事項>			
<p>平成 15 年の設立以降、「夫婦しだれ桜」周辺をはじめとする大日向地区一帯の景観整備、里地・里山の環境保全に取り組まれるとともに、地域材を利用した水車型小水力発電施設を製作・設置し、地域の課題解決に即した事業を展開されてきました。</p> <p>また、平成 25 年度には、長野県森林づくり県民税を活用した里山利用総合支援事業により、里山や歩道の整備、薪割体験イベント等を行い、地域の子供からお年寄りまでが親しめる里山の空間整備に取り組むなど、地域住民の積極的な参加による里山の利活用が進められています。</p>			